

日韓「合意」は「慰安婦問題」の解決をはるか彼方に遠ざけてしまった。被害当事者を置き去りにした「朴裕河現象」から、70年談話、日韓「合意」へと連なる動きの根本を12名の筆者が抉る。

「慰安婦」問題の現在

前田朗編

「朴裕河現象」と知識人

四六判・248頁◎1800円

●第一部 問われる日韓「合意」・鈴木裕子／前田朗／金優綺／許仁碩／キャロライン・ノーマ
●第二部 「朴裕河現象」を考える・早尾貴紀／李在承／前田朗／金富子／能川元一／李娜榮
●第三部 朝日新聞記事訂正問題を問う・今田真人
●第四部 植民地主義と知識人の責任を問う・徐京植／前田朗